

グループホーム暖らん 令和7年度第4回 運営推進会議

日時：令和7年11月25日（火曜） 15時00分～

出席者（敬称を略させていただきます）

民生児童委員

地域委員

出雲市高齢者福祉課

出雲市高齢者あんしん支援センター

理事長

管理者

1. 利用状況（11月25日現在）

○ 現入居者 9名（定員9名）

年齢別

前回：平均 89.7 歳

今回：平均 90.0 歳

	男	女
70歳代	0	1
80歳代	0	1
90歳代	2	5

要介護度別

前回：平均 2.9

今回：平均 2.9

	男	女
要介護1	0	1
要介護2	0	4
要介護3	1	0
要介護4	1	0
要介護5	0	2

冬の季節となり、日に日に寒さが増してきています。インフルやコロナなど感染症に注意しご利用者様にはお変わりなくお過ごしいただいております。10月と11月は天気も良く、ひかり保育園やきいちご倶楽部との行事を開催することができました。先日、ご利用者の介護度の変更申請の調査があり、結果は12月に出ます。

○ 利用待機者 7名

新規の申し込みはなく即時入居希望の問い合わせが複数件ありました。

2. インフルエンザ・コロナワクチン接種について

10月よりかかりつけ医でインフルエンザ・コロナワクチン接種を開始し11月14日に終了しました。ご家族の要望をお聞きしインフルエンザワクチンは9名全員接種、コロナワクチンは5名接種となりました。今後も感染症予防を徹底していきたいと思います。

3. 地域への参加

11月8日(火)に開催された塩冶コミュニティーセンターの文化祭に壁画の作品を展示させていただきました。また来年もぜひ参加させていただきたいです。

4. 10月～11月間のヒヤリハット・事故報告件数について

ヒヤリハットは15件でした。センサー関連が4件と前回と同数です。内訳はセンサー音が鳴り居室から出てこられるのが3件、センサーの電源がOFFになっており居室から出てこられるが1件でした。他にはベッド上で立ち上がられる3件、お隣のご利用者におやつを食べさそうとされる2件、リビングで急に立ち上がり自分の歩行器に座ろうとされるが1件、歩行器歩行中に座られようとする1件、トイレで床に落ちたトイレトーパーを一人で取られようとする1件、10月初旬に居室の冷房設定が暖房設定に変わってついていた1件、食事後に口腔内を確認すると錠剤が残っていた。入浴中に洗身タオルを口にくわえようとする1件でした。

事故報告は1件でした。18日朝方に職員がご利用者の右手の甲を見ると小指側に青あざができており、痛みの訴えはあるものの自制内で食事などの動作はできている旨を訪問看護とかかりつけ医に連絡しました。痛みが続くようであれば整形受診を勧められたため、ご家族様にも報告しその後の様子を見て日程を調整し21日に整形の受診をしたところ右第5中手骨の骨折でした。特にギブスなどの処置や服薬の処方はなく安静にしてくださいと指示がありました。原因は不明ですが、何らかの拍子で手をついた時に骨折した可能性があるとのこと。当利用者は以前にも左手の甲に青あざを見られた経緯もありました。ベッド回りの環境の確認をしています。

5. 9月以降の主な行事や活動

詳細は別紙「暖らん便り」no.37をご覧ください。9月と10月は敬老会、ひかり保育園との交流や食レクを行いました。秋も深まり季節を感じていただけるような行事ができました。

6. 研修・実習等について

- ・出雲医療看護専門学校 臨地実習 9月30日～10月1日
- ・腰痛予防講習 10月24日
- ・認知症について 10月24日 職員会
- ・認知症実践者研修 11月5日・6日 職員受講

7. その他 出席者コメント

委員：コロナワクチンの接種がインフルエンザワクチンの接種より少ないのはなぜですか。

管理者：ご家族にご要望をお聞きした結果です。コロナのワクチンを接種しない理由としては、接種費用の増加とご家族の方も接種しないからという内容が挙げられます。

委員：ヒヤリハットによると、夜間ベッド上で立ち上がるとあるが対応策はあるのか。

管理者：見守りカメラのモニター音で確認できます。体動があれば反応します。ただご利用者の方の動きが速いためすぐに訪室する必要があります。